



オフィスで働くワーカーは、一人ひとりが身長も体格も違います。全員が同じ事務用チェアで仕事をしていては、身体に負担がかかるのも当然のことです。そこで「セリフト」では、身長・体格・好みに応じて「背もたれの上下」と「座面の奥行」を調節できるようにしました。大柄な人、小柄な人、さまざまな方にぴったりフィットして快適な座り心地をお届けします。

CONCEPT

01

背の上下と座面奥行を調節

CONCEPT

02

骨盤を支えて最適姿勢を保持

人にとって理想の姿勢は立っている時のように、背骨がゆるやかなS字カーブを描いている状態とされています。座るとS字カーブがくずれやすいため猫背になりがちです。そのS字カーブを保つため従来のチェアの背もたれは、さまざまな方向に動いて不安定な腰椎を中心に支えていました。そこで「セリフト」は腰椎ではなく、上半身の土台となる骨盤に着目しました。背もたれと座面の形状に工夫を凝らして骨盤の上下を優しくホールドすることで、立った状態の「理想の姿勢」を保持しやすいチェアに仕上げました。

